



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社弘電社

コード番号 1948 URL <http://www.kk-kodensha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松田 春紀

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画本部長 (氏名) 小林 清

TEL 03-3542-5111

四半期報告書提出予定日 平成29年2月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	23,370	1.4	489	88.9	541	80.8	350	128.9
28年3月期第3四半期	23,042	3.7	259	—	299	—	152	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 158百万円 (125.5%) 28年3月期第3四半期 70百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	19.71	—
28年3月期第3四半期	8.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	23,707	13,009	54.7
28年3月期	26,261	12,994	49.2

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 12,974百万円 28年3月期 12,928百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	35,000	1.2	1,210	△0.1	1,260	0.5	800	45.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	17,940,000 株	28年3月期	17,940,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	183,894 株	28年3月期	177,982 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	17,759,394 株	28年3月期3Q	17,766,855 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中でありませぬ。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(3) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	7
受注及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、緩やかな回復基調で推移してきましたが、景気の先行きは、新興国経済の減速などによる海外経済の不確実性により、不透明感が続く状況となっています。

当業界におきましては、政府建設投資が前年度を上回る環境のなか、民間の建設投資も企業の収益回復により緩やかな増加傾向が続きましたが、人手不足による労務単価や円安・原油高による建設資機材価格は高止まりの状況が続きました。

このような状況の中、当社は顧客密着型の営業活動と市場動向を見据えた営業活動を展開してまいりました結果、売上高は233億70百万円（対前年同期比1.4%増）となりました。

また、利益面では継続的に推進している施工管理・施工方法の改善による資材コストの圧縮等の工事原価低減活動により、営業利益は4億89百万円（対前年同期比88.9%増）、経常利益は5億41百万円（対前年同期比80.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億50百万円（対前年同期比128.9%増）となり前年同期をいずれも大きく上回りました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

①電気設備工事業

電気設備工事業では、技術提案活動を徹底するとともに採算性を重視する営業活動を実施し、完成工事高は171億36百万円（対前年同期比1.0%増）と前年を上回りましたが、受注工事高は181億16百万円（対前年同期比6.2%減）となりました。

②商品販売事業

商品販売事業では、主力の冷熱住設品が堅調に推移した結果、商品売上高は概ね前年同期並みの62億34百万円（対前年同期比2.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、237億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ、25億53百万円減少いたしました。負債は、106億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ、25億68百万円減少いたしました。また、純資産は、130億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ、14百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年10月31日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、当社グループの主たる事業分野である電気設備工事業においては、契約により第1四半期連結会計期間、第2四半期連結会計期間、第3四半期連結会計期間に比べ、第4四半期連結会計期間に工事の完成引渡しを行う割合が大きいことから、完成工事高が第4四半期連結会計期間に増加する傾向があるため、業績に季節的変動があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、これによると著しく合理性を欠く結果となる場合には「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する実務指針」第12項(法定実効税率を使用する方法)に準じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,832	1,351
受取手形・完成工事未収入金等	13,301	11,993
未成工事支出金	159	357
商品	246	283
短期貸付金	3,611	2,924
繰延税金資産	311	311
その他	584	560
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	20,041	17,776
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,110	1,007
土地	947	932
その他(純額)	61	62
有形固定資産合計	2,120	2,002
無形固定資産	64	81
投資その他の資産		
投資有価証券	1,298	1,296
長期貸付金	500	300
退職給付に係る資産	1,701	1,719
繰延税金資産	103	107
その他	481	471
貸倒引当金	△50	△47
投資その他の資産合計	4,034	3,846
固定資産合計	6,219	5,930
資産合計	26,261	23,707
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,628	7,062
短期借入金	750	819
未払法人税等	478	52
未成工事受入金	552	469
賞与引当金	479	244
完成工事補償引当金	2	2
工事損失引当金	318	113
その他	796	613
流動負債合計	12,005	9,376
固定負債		
退職給付に係る負債	881	944
役員退職慰労引当金	165	173
その他	214	204
固定負債合計	1,261	1,321
負債合計	13,266	10,698

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,520	1,520
資本剰余金	1,070	1,070
利益剰余金	10,103	10,311
自己株式	△49	△51
株主資本合計	12,644	12,850
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	93	93
為替換算調整勘定	239	88
退職給付に係る調整累計額	△49	△58
その他の包括利益累計額合計	283	123
非支配株主持分	66	35
純資産合計	12,994	13,009
負債純資産合計	26,261	23,707

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高		
完成工事高	16,966	17,136
商品売上高	6,076	6,234
売上高合計	23,042	23,370
売上原価		
完成工事原価	14,666	14,567
商品売上原価	5,178	5,341
売上原価合計	19,844	19,909
売上総利益		
完成工事総利益	2,300	2,569
商品売上総利益	897	892
売上総利益合計	3,198	3,461
販売費及び一般管理費	2,939	2,972
営業利益	259	489
営業外収益		
受取利息	9	8
受取配当金	18	18
受取家賃	86	76
その他	10	27
営業外収益合計	124	131
営業外費用		
支払利息	13	12
売上割引	28	26
貸貸費用	36	32
その他	6	7
営業外費用合計	84	79
経常利益	299	541
税金等調整前四半期純利益	299	541
法人税等	164	222
四半期純利益	134	318
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△18	△31
親会社株主に帰属する四半期純利益	152	350

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	134	318
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16	0
為替換算調整勘定	△44	△151
退職給付に係る調整額	△36	△9
その他の包括利益合計	△64	△160
四半期包括利益	70	158
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	88	189
非支配株主に係る四半期包括利益	△18	△31

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

連結受注高実績

種類別受注実績内訳

	平成28年3月期		平成29年3月期		増減	
	第3四半期連結累計期間		第3四半期連結累計期間		金額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
屋内線工事	16,178	63.7	15,143	62.2	△1,035	△6.4
その他工事	3,142	12.4	2,973	12.2	△169	△5.4
工事部門計	19,321	76.1	18,116	74.4	△1,204	△6.2
商品販売	6,076	23.9	6,234	25.6	158	2.6
合計	25,397	100.0	24,351	100.0	△1,046	△4.1